

きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、
力強く生き抜く生徒の育成」

〔本校の教育〕

本校の教育方針については、前号でもお知らせしたとおり、

「凡事徹底」し、最重点事項として
「自分で考え、行動できる生徒の育成」を
掲げ、自分に自信を持てる生徒を育成して
いく

としています。具体的には、

「確かな学力の育成」

- 家庭学習の充実
- 分かる授業の構築

「心の教育の充実」

- 思いやりの心を持った生徒の育成
- コミュニケーション能力の向上

「保健・安全指導の充実」

- 体づくりの充実
- 安全指導・防災教育の徹底

「地域・家庭との連携」

- 地域人材・素材の積極的な活用
- 学校からの積極的な情報発信

に取り組んでいきます。

保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解・
ご協力をいただきながら進めて参ります。ど
うぞよろしく願いいたします。

ネット社会を生きる 子どもたちへ伝えるべき事

私たちが子どものころは、インターネット
などというものは全くなく、人とのコミュニ
ケーションは、「直接話す」、「電話で話す」、
「手紙を出す」といったものでした。これら
の中で、一番思いが伝わるのは、「直接話す」
だと考えています。それは、「相手の表情」や
「話し方」など、たくさんの情報が加わった
形で伝わってくるからです。

同じ言葉でも、「温かい笑顔」で「やさし
く」言われた場合と、「冷たい表情」で「きび
しく」言われた場合では、伝える（伝わる）
内容は全く違ってきます。

現在コロナ渦の中で、インターネットを使
った新しいコミュニケーションがますます盛
んになっています。現在の10代以下の子ども
たちにとって、インターネットは「あるの
が当然」のものになっています。そうした新
しい環境の中で生きていくために、インター
ネットとの付き合い方、インターネットを介
したコミュニケーションの仕方を教えていく
必要があります。まだまだ私たち大人も十分
理解できているとは思いませんが、ぜひ、次
のようなことを、子どもたちに伝えておきたい
ものです。

- LINE や twitter で発言することは、
（たとえそれが友達だけに言ったつもりで
も）街の真ん中で、大声で叫んでいるよう
なもの。あっと言う間に世界中に広がる。
- インスタや Tik Tok に動画や写真を載
せるのは、（友達だけに見せるつもりで
も）コピー機をもったたくさんの人に無差
別に配るようなもの。一度載せたら二度と
消すことはできない。

だから、ネット上の発言や投稿は、十分に
注意する必要があるのです。まずは、大人が
そのことを理解し、子どもたちに伝えていき
ましょう。



HP をご覧ください

学校の様子を中学校のホームページに掲載し
ています。下のバーコードを、スマホのカメ
ラで読み取ることでつながります。ぜひ、お
試しください。

